令和４年度　事業報告書

社会福祉法人　鳳 雄 会

目　　次

Ⅰ　法人本部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

1.　事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

2.　理事会開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

3.　評議員会開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・　2

4.　評議員選任解任委員会開催状況・・・・・・・・・　2

5.　従業員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

Ⅱ　エンジェルホーム　・・・・・・・・・・・・・・　4

1.　事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

2.　施設利用状況実績報告・・・・・・・・・・・・・　5

3.　研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

4.　行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

5.　その他報告事項・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

Ⅲ　ほうゆう・キッズホーム　・・・・・・・・・・　8

1.　事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

2.　施設利用状況実績報告・・・・・・・・・・・・・　10

3.　研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

4.　行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

5.　その他報告事項・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

Ⅳ　子ども未来サポートセンターほうゆう　・・・　14

1.　事業実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

2.　事業実績報告集計表・・・・・・・・・・・・・・・　15

Ⅴ　ほうゆうの里　・・・・・・・・・・・・・・・・　16

1.　事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16

2.　施設利用状況実績報告・・・・・・・・・・・・・　19

3.　研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20

4.　行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20

5.　その他報告事項・・・・・・・・・・・・・・・・・　20

Ⅵ　ほうゆうベビーホーム　・・・・・・・・・・・　21

1.　事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　21

2.　施設利用状況実績報告・・・・・・・・・・・・・　22

3.　研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23

4.　行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24

5.　その他報告事項・・・・・・・・・・・・・・・・・　24

Ⅶ　子ども未来サポートセンターやちよ　・・・・　25

1.　事業実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・　25

2.　事業実績報告集計表・・・・・・・・・・・・・・　26

Ⅷ　ゆうゆう保育園　・・・・・・・・・・・・・・・　27

1.　事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　27

2.　施設利用状況実績報告・・・・・・・・・・・・・　28

3.　研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　29

4.　行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　29

5.　その他報告事項・・・・・・・・・・・・・・・・・　30

Ⅸ　ゆうゆう苑　・・・・・・・・・・・・・・・・・　31

1.　事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　31

2.　施設利用状況実績報告・・・・・・・・・・・・・　34

3.　研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　35

4.　行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　36

5.　その他報告事項・・・・・・・・・・・・・・・・・　36

I.　法 人 本 部

1.　事業報告

新型コロナウイルス感染症拡大は、令和 2 年から引き続き各施設運営に多大なる事業変更など対応に苦慮してきました。令和 5 年 5 月 8 日に感染症分類が 2 類から 5 類感染症に移行されましたが、第 9 波が来ていると言われているなかマスクは引き続き着用し、感染症対策をしていく必要があると思います。

人材確保については、介護職員、看護師、保育士など職員不足であり、福祉人材確保は年々難しくなっています。介護職員は、外国人の技能実習生、EPA 介護職、特定技能介護職員を受け入れ育成していく必要があると思います。

水道光熱費、物価高騰など経営を圧迫している状況のなか感染症対策・災害対策など各施設予防も含めて厳しいなか対応してきました。コロナ禍によって地域との関わりが希薄になり行事、実習生、ボランティアの受け入れなど通常通りに出来なかったが令和 5 年度からは、状況を踏まえながら進めていきたいと思います。

2.　理事会開催状況

開催日	出席者	議案
R4.6.4	理事 6 名 監事 2 名	1 号議案　令和 3 年度事業報告 2 号議案　令和 3 年度決算 3 号議案　評議員の推薦 4 号議案　定款の変更 5 号議案　評議員会開催 6 号議案　随意契約 7 号議案　職務の執行状況の報告
R5.3.12	理事 6 名 監事 2 名	1 号議案　令和 5 年度事業計画 2 号議案　令和 4 年度補正予算 3 号議案　令和 5 年度予算 4 号議案　随意契約 5 号議案　諸規定の改訂（給与規程、育児介護休業規程） 6 号議案　新規事業 7 号議案　職務の執行状況の報告

3. 評議員会開催状況

開催日	出席者	議案
R4.6.19	評議員 6 名 理事　2 名	1 号議案　令和 3 年度事業報告 2 号議案　令和 3 年度決算 3 号議案　定款の変更

4. 評議員選任解任委員会開催状況

開催日	出席者	議案
R4.6.4	委員 3 名 理事長	1 名の辞任による新評議員の選任

5. 従業員の状況

1)　法人全体雇用状況

雇用形態		人数		平均年齢	平均 勤続年数
		年度初	年度末		
常勤	正職員	181	176	38.3 歳	5 年 5 ヵ月
	定年後再雇用	23	24	65.1 歳	6 年 7 ヵ月
パート		75	76	56.6 歳	5 年 7 ヵ月
全体		279	276	45.7 歳	5 年 7 ヵ月

2)　事業所別雇用状況

事業所	雇用形態	年度初	入職	(うち異動)	退職	(うち異動)	年度末
乳児院	常勤	30	3	(1)	6	(1)	27
エンジェルホーム	パート	7	4	(1)	3	(1)	8
児童養護施設	常勤	35	1		2		34
ほうゆう・キッズホーム	パート	0	0		0		0
子ども未来サポート	常勤	2	1		0		3
センターほうゆう	パート	1	0		0		1
特別養護老人ホーム	常勤	42	11		10		43
ほうゆうの里	パート	28	6		7		27
乳児院	常勤	30	5	(1)	3	(1)	32
ほうゆうベビーホーム	パート	5	2	(1)	3	(1)	4
子ども未来サポート	常勤	2	1		1		2
センターやちよ	パート	1	1		0		2
ゆうゆう保育園	常勤	13	0		2	(1)	11
	パート	14	1	(1)	0		15
特別養護老人ホーム	常勤	50	16		18		48
ゆうゆう苑	パート	19	6		6		19
合計	常勤	204	38	(2)	42	(3)	200
	パート	75	20	(3)	19	(2)	76
	合計	279	58	(5)	61	(5)	276

3)　育児休業取得実績

		人数	率			人数	率
取得	男性	1	50%	復職	男性	1	100%
	女性	4	100%		女性	2	50%
	全体	5	83%		全体	3	60%

Ⅱ.　エンジェルホーム

1.　事業報告

令和４年度は「将来を見据えた養育」を念頭におき１年間取り組んできました。

乳児院には人格の土台が形成される大事な時期の子どもたちが入所してきます。私たちの関わりは子どもたちの将来に繋がっている。目の前の事に精一杯になるのでは無く、子どもたちが大人になった時に困らないような養育をする事の必要性を再認識しながら養育にあたってきました。

将来を見据えた養育を考えるうえで、自己肯定感を上げる為に、子どもたち一人ひとりが大事にされる経験について考え、保障をしてきました。身だしなみを整える、沢山褒める、子どものペースで生活する、マナーを守りながら楽しく食事を摂る事等を職員一人ひとりが意識して養育し、ユニット会議の中で振り返りを行い、ユニット全体で同じ目的を持って子どもたちの養育について考える機会になりました。

私たちには子どもたちを保護者に代わって養育する責任があります。日頃からはもとより、子どもたちに何かあった際、個人の判断や価値観で行動するのではなく、保護者の立場になってチーム全体で判断する事が必要です。どんな状況であっても、子どもたちを権利の主体者とし、大人の都合で左右されない判断をする事の必要性を実感した 1 年になりました。

常々、人材育成は当院の課題だと感じています。新人職員への教育は主にユニット内で行っていますが、経験の浅い職員が多い事、ユニット以外の職員とのコミュニケーションの機会を作る事を目的として、教育チームを作り、1 年間を通して保育士の専門性を高める取り組みを行ってきました。

しかし、日々の業務に追われる事が多く、じっくり取り組む機会にはならなかったように感じました。今後もこの取り組みは継続して行う為、じっくり取り組めるような環境作りに尽力していきたいと思います。

コロナの感染予防に伴う行動制限は続きましたが、社会情勢を確認しながら緩和出来る部分は緩和し、行事等を行う事が出来ました。社会の動向を確認しながら、矛盾の無い対応をしていく事が必要だと感じています。

今後も子どもたちの最善の利益の為に、職員一人ひとりが出来る事を、自ら考え行動するように取り組んでいきます。

2. 施設利用状況実績報告

1） 措置入所・一時保護委託

定員：20 名

	措置入所		一時保護		合計	
	月初人数	延べ人数	月初人数	延べ人数	月初人数	延べ人数
4 月	13	382	7	210	20	592
5 月	11	341	7	236	18	577
6 月	12	342	6	227	18	569
7 月	10	310	9	233	19	543
8 月	11	341	6	155	17	496
9 月	11	330	7	250	18	580
10 月	12	372	8	241	20	613
11 月	13	390	6	175	19	565
12 月	14	434	5	111	19	545
1 月	14	434	4	160	18	594
2 月	14	392	6	158	20	550
3 月	15	465	3	135	18	600
合計	150	4,533	74	2,291	224	6,824

2） 入退所の状況

入所理由	人数	退所理由	人数
養育困難	12	家庭復帰	15
身体的虐待	3	措置変更	3
心理的虐待	0	里親委託	2
ネグレクト	5		
合計	20	合計	20

3） 子育て短期支援事業

ショートステイ利用延べ人数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
			3									3

※新型コロナウィルス感染症により 7 月を除き受入停止

3. 研修報告

1) 外部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.6.20	千児協初任職員研修会	1
R4.6.8	アンガーマネジメント研修（動画視聴）	1
R4.6.11～12	千葉県養育・養子縁組里親研修	1
R4.7.4～10	日本ファミリーホーム協議会養育者研修（動画視聴）	1
R4.7.25	第 65 回全国乳児院研修会（動画視聴）	3
R4.10.6～7	第 71 回全国乳児院協議会（動画視聴）	3
R4.10.3～R5.3.31	里親協働関係構築講座（動画視聴）	1
R4.11.4	千児協初任職員フォローアップ研修会	1
R4.12.5～16	社会的養護を担う児童福祉施設長研修会（動画視聴）	1
R5.2.11	里母のつどい in ちば	1

2) 内部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.4.11	事業計画・虐待・プライバシー	全職員
R4.5.10	ＦＳＷ業務	全職員
R4.6.10	救命救急	全職員
R4.7.11	愛着	全職員
R4.8.11	スキンケア	全職員
R4.9.9	里親支援業務	全職員
R4.10.11	ＳＩＤＳ	全職員
R4.12.9	各ユニット研修	全職員
R5.1.10	各ユニット研修	全職員
R5.3.10	各ユニット研修	全職員

4. 行事報告

日程	行事内容	参加人数
R4.4.3	お花見会	12
R4.5.5	端午の節句	全児童
R4.6.24	運動会	16
R4.6.28	千葉市動物公園	2
R4.7.7	七夕	全児童
R4.7.12	エンジェルホーム夏祭り	全児童
R4.8.8	水遊び	3
R4.8.24	かき氷作り、水遊び	3
R4.9.10	お月見	全児童
R4.9.20	千葉こどもの国	2
R4.9.28	市原ぞうの国	3
R4.10.28	お楽しみ遠足（昭和の森公園）	8
R4.10.31	ハロウィン	全児童
R4.11.29	千葉市動物公園	3
R4.11.30	七五三	1
R4.12.20	千葉市動物公園	2
R4.12.25	クリスマス会	全児童
R5.1.1	お正月	全児童
R5.1.30	鎌ヶ谷市制記念公園	2
R5.2.3	節分	全児童
R5.2.22	さゆりワールド	4
R5.3.3	桃の節句	全児童
R5.3.10	いちご狩り	11

5. その他報告事項

1） 施設実習受入実績

保育実習	21 人
里親実習	7 人

2） ボランティア実績

保育補助	0
ヘアカット	0

3） 広報誌発行実績

4 月 （№55）
8 月 （№56）
1 月 （№57）

Ⅲ.　ほうゆう・キッズホーム

1. 事業報告

令和 4 年度は 2 名の新規採用職員が加わりスタートしましたが、希望していた職員数が確保できず、計画していた里親支援専門職員と自立支援担当職員の配置は実現しませんでした。そこで事業計画にあげていた『施設職員人材確保への取り組み』に力を入れ、現場職員が保育士を目指している学生と交流する機会を多く取り入れました。その甲斐あって令和 5 年度新規職員に 6 名の採用が決まりましたが、年度末に 2 名の辞退者が現れました。また、年度途中で退職した従業員や産休に入った職員の代わりを募集しても一向に埋める事が出来ず、人材確保の課題は解決出来ていない状態が続いています。子どもの入所状況は、年度内に 7 名が入所。内 2 名は児童相談所からの一時保護委託によるものでした。正規の入所 5 名全員が中学生以上となっており、施設入所の傾向に変化が見られる年でした。

退所では、6 名の子ども達がそれぞれ施設をあとにしました。3 名は養育環境が整った家庭に帰り、2 名は令和 5 年の春に就職のため巣立ちました。1 名は度重なる非行行動により、施設生活の継続が困難となり、退所するといった残念な結果となりました。

中・高生への支援についても困難な状況が続きました。順調に通っていても突然高校を中退する子ども。一昨年高校を中退し、春に別の高校に入学し直しても再び中退する子ども。中学校では不登校だったため、進路が通信制の高校に絞られる子ども。私たちは、社会への適応が苦手な子どもへの支援について研鑽・研修に努める必要が出てきました。

夏休み期間と冬休み期間に新型コロナの発症者が出たため、計画していた施設行事が延期や中止となりました。色々な活動に制限が掛かるため、子ども達からは不満の声も上がっていましたが、その都度子どもが楽しめるイベントを臨機応変に職員が企画しました。

令和 4 年度も多くの皆様からご支援を頂きました。学校で金融の授業が始まった事を受け、民間企業の協力のもと中・高生を対象とした金融セミナーの開催。風鈴作りや小物作りの提供。全国の皆様からクリスマスと自立する子どもに向けた贈り物。卒業式での着付。スポーツイベントへの招待。カーテン、大型遊具の交換。サッカー教室への参加。お菓子やおもちゃ。子ども達の成長に必要な人や物をたくさんの方からご協力頂いた年となりました。

令和 4 年度の事業計画は 1）施設の機能強化推進に向けた取り組み　2）施設職員人材確保への取り組み　3）専門性の向上　の 3 項目を掲げ、報告の内容は以下の通りとなっています。

1）施設の機能強化推進に向けた取り組み

新型コロナの感染拡大が続く中、家庭生活体験事業の実施実現は非常に困難を極めました。その様な中でも、年度末に漸く新型コロナの流行が下火になりましたので、日

帰りではありましたが子ども 1 名がホストファミリー宅で家庭生活体験をする事が出来ました。

一昨年から継続で、NPO 法人の協力のもと社会体験活動を実施し、1 人の子どもが自立のため施設を退所する 3 月まで支援を行ないました。

リービングケアの一環として民間企業の協力を得て、子ども向けの金融セミナーを定期的に年間 6 回開催し、延べ 71 名の子ども達が参加しました。施設を退所後、社会人となってからの生活にどれくらいお金が必要か。今から準備しておかなければいけない取り組みに何があるのか。外部講師をお招きし、子ども達が施設外の大人の方と交流できる場を設ける事が出来ました。

2) 施設職員人材確保への取り組み

年度開始の 5 月・7 月・9 月に学生向けの就職説明会を開催し、6 月・8 月・10 月に採用試験を実施しました。施設の RP 活動として NPO 法人が運営する情報サイトに日頃の施設の活動や求人情報、ご支援下さった方々へのお礼のメッセージ等を掲載し、施設を知って頂けるよう働き掛けを行ないました。また、千葉県児童福祉施設協議会で運営している養成校との連絡会にも積極的に参画し、職員確保に繋がるよう努めました。結果、長らく空白となっていた専門職の配置実現に繋がり、今後の施設機能強化に貢献出来る事を期待しております。

3) 専門性の向上

年間で延べ 67 名の職員が外部研修会に参加。参集型の研修にはなるべく現地で研修を受け、他施設職員と意見交換が出来る機会を得られるよう努めました。内部研修ではテーマに沿ったグループディスカッションとブレインストーミングを用いて養育支援の在り方について討議を行いました。

2. 施設利用状況実績報告

1） 措置入所・一時保護委託

定員：本体施設 38 人 ／地域小規模 6 人 2 ヵ所

	措置入所		一時保護		合計		地域小規模東棟		地域小規模西棟	
	月初	延べ	月初	延べ	月初	延べ	月初	延べ	月初	延べ
4 月	34	967	0	0	34	967	6	180	6	180
5 月	32	992	0	0	32	992	6	186	6	186
6 月	32	960	0	0	32	960	6	180	6	180
7 月	33	1,023	0	0	33	1,023	6	186	6	186
8 月	33	1,023	0	0	33	1,023	6	186	6	186
9 月	33	990	0	17	33	1,007	6	180	6	180
10 月	33	1,023	1	31	34	1,054	6	186	6	186
11 月	33	990	1	50	34	1,040	6	180	6	180
12 月	33	1,023	2	62	35	1,085	6	186	6	186
1 月	33	1,018	2	62	35	1,080	6	186	6	186
2 月	33	915	2	56	35	971	6	168	6	168
3 月	32	961	2	62	34	1,023	6	186	6	186
合計	394	11,885	10	340	404	12,225	72	2,190	72	2190

2） 入退所の状況

入所理由	人数	退所理由	人数
ネグレクト	2	家庭復帰	4
心理的虐待	2	自立	2
その他	1		
合計	5	合計	6

3） 子育て短期支援事業

※新型コロナウィルス感染症により受入停止

3. 研修報告

1） 外部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.4.3	養子の日 2022 オンライン	1
R4.4.18	令和 4 年度里親勉強会	1
R4.4.22	フォスタリング機関と里親制度について	1
R4.5.21~23 R4.11.26~28	SBI 児童養護施設職員研修	1

日程	研修内容	参加人数
R4.5.19,26,6.2	新任職員向け研修	6
R4.5.25~27	児童養護湿雪職員指導者研修	1
R4.6.9	児童福祉施設指導者合同研修	1
R4.6.20	初任者研修	4
R4.7.4	令和 4 年度第 1 回日本ファミリーホーム協議会養育者研修	1
R4.7.6~7	第 57 回関東ブロック児童養護施設研究協議会	2
R4.7.7	発達障害とトラウマ	1
R4.7.21	児童家庭支援実務者オンライン研修	2
R4.7.28	フォスタリングチェンジプログラムコンサルテーションディ	2
R4.9.10	SBI ブロック別児童養護施設職員研修リーダー研修	4
R4.10.5	第 36 回関東ブロック児童養護施設職員研修会	2
R4.10.13	第 37 回社会的養護施設職員向け研修会	1
R4.11.4	令和 4 年度初任職員フォローアップ研修会	4
R4.11.8	第 6 回埼玉・千葉・東京合同事務研修会	1
R4.11.10~11	第 75 回全国児童養護施設長研究協議会	1
R4.11.1~31(配信)	自然災害時の事業継続計画	1
R411.12	第 24 回子ども虐待防止シンポジウムペアレンティング・プログラム	1
R4.11.15~16	全国自立援助ホーム協議会第 27 回　鳥取大会	1
R4.11.26	淑徳大学社会福祉学会Ｄ氏 32 回大会	1
R4.12.5	法的対応研修（第 3 回）	1
R4.12.7	愛着障害の理解と支援の基本	1
R5.1.21	里親支援技術向上セミナー	1
R5.1.24	法的対応研修（第 6 回）	1
R5.1.26	ちばアフターケア勉強会 Vol27	1
R5.1.30~31 R5.2.11~12	ファミリーソーシャルワーク研修	2
R5.2.4,12	0 歳児親子コミュニケーション【人育ち歌】初級研修	1
R5.2.14	ファミリーホームちば・里親支援専門相談員会合同研修会	1
R5.2.19	JaSPCAN おおさかミニ学術集会	1
R5.3.2,7,22	令和 4 年度千葉県基幹的職員研修ユニットリーダー研修	4
R5.3.2,7	令和 4 年度千葉県基幹的職員研修再講習	2
R5.3.6~15(配信)	令和 4 年度全養協中堅職員研修会	5
R5.3.13	退所児童等支援事業全国セミナー	1
R5.3.15	子どもの生い立ちの整理を支援しよう	1
R5.3.19	令和 4 年度千葉市里親研修会テーマ別研修	1

日程	研修内容	参加人数
R5.3.20	令和 3 年度権利擁護セミナー未受講者用令和 3 年度権利擁護セミナー	1
R5.3.20	令和 4 年度権利擁護セミナー	1

2)　内部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.4.28(午前)	デスカッション『私の子育て観』	29
R4.4.28(午後)	金融リテラシー研修(ソニー生命協力)	28
R4.5.18, R4.11.21	アセスメント会議(柚ホーム)	14
R4.5.24, R4.11.16	アセスメント会議(椿ホーム)	13
R4.5.27	今後の児童養護施設に求められるもの 第 2 章 各論 Ⅵ	29
R45.31, R4.11.18	アセスメント会議(柊ホーム)	14
R4,6.2	アセスメント会議(西棟)	6
R4.6.7, R4.11.14	アセスメント会議(旭ホーム)	14
R4.6.8	アセスメント会議(東棟)	7
R4.6.10, R4.12.1	アセスメント会議(楠ホーム)	14
R4.6.13, R411.30	アセスメント会議(桜ホーム)	14
R4.6.24	今後の児童養護施設に求められるもの 第 2 章 各論 Ⅶ	29
R4.7.13	今後の児童養護施設に求められるもの 第 2 章 各論 Ⅷ	29
R4.9.30	今後の児童養護施設に求められるもの 第 2 章 各論 Ⅸ	27
R4.10.28	和洋女子大学施設見学・意見交換会	5
R4.11.25	子どものために「変えていくもの」「変えてはいけないもの」第 1 回ブレインストーミング	27
R4.12.21	新型コロナウイルス感染防止の為中止	—
R5.1.27	子どものために「変えていくもの」「変えてはいけないもの」第 2 回ブレインストーミン	26
R5.2.24	子どものために「変えていくもの」「変えてはいけないもの」第 3 回ブレインストーミン ディスカッション『高校生世代の小遣いについて』	26
R5.3.20	職員会議時間超過の為中止	—

4.　行事報告

日程	行事内容	参加人数
R4.5.4	桜・柊ホーム外出(稲毛海浜公園)	9
R5.5.17	招待行事(キッザニア東京)	16
R4.5.21,23	招待行事(いちご狩り)	44
R4.7.26~27	小学生キャンプ(清水公園)	18
R4.8.3	西棟・柚ホーム外出(蓮沼ウォーターガーデン他)	16

日程	行事内容	参加人数
R4.8.20,10.2,11.23, R5.1.9	楠ホーム外出（ビートルランド君津・千葉市動物公園・kids.US.LAND・しながわ水族館他）	26
R4,8.21	夕涼み会・風鈴制作（株式会社 ZOZO 協力）	全児童・職員
R4.8.25	おばけやしき	49
R4.8.27,11.19	柊ホーム外出（稲毛海浜公園・葛西臨海水族館）	12
R4.8.30~31	中高生旅行（ファミリーオ館山）	32
R4.9.17~18	幼児キャンプ（ロマンの杜共和国）	11
R4.9.19	バスケットボール職員対抗試合	31
R4.9.24, R5.2.25	椿ホーム外出（東京ダイバーシティ・カップヌードルミュージアム他）	16
R4.10.9	招待行事（芋ほり）	9
R4.10.11, R5.2.4	桜ホーム外出（しながわ水族館・もりのゆうえんち他）	12
R4.10.29	ハロウィンパーティー	全児童
R4.12.3,R5.3.4	招待行事（バスケットボール試合観戦）	25
R4.12.26	サイクリング（犬吠埼公園）	19
R4.12.27	子ども劇場イベント（制作教室）	21
R4.12.29	謎解きゲームイベント	57
R4.12.31,R5.1.21	西棟ホーム外出（スーパー銭湯・お台場ジョイポリス他）	13
R4.12.31,R5.1.3,4	初詣（検見川神社・千葉神社）	23
R5.1.4	映画鑑賞会	26
R5.1.6	新年会（ダンス部発表・ゲーム大会他）	全児童
R5.1.14	中高生外出（東京ディズニーシー）	8
R5.1.21	柚ホーム外出（よみうりランド他）	7
R5.2.12	千児協マラソン大会	16
R5.3.10	金融セミナー	15
R5.3.11	南総サッカー大会	18
R5.3.12	東棟ホーム外出（ラウンドワン他）	4
9 回／年 実施	個別外出（映画・水族館・動物園等々）	21

5. その他報告事項

1） 施設実習受入実績

保育実習	15 名
里親実習	10 組
職業訓練	1 名

2） ボランティア受入実績

ヘアカット	11 回
空　手	55 回
サッカー教室	10 回
金融セミナー	6 回
その他	5 回

Ⅵ.　子ども未来サポートセンターほうゆう

1.　事業実績報告

A、相談件数（個別相談・指導）　　※設置運営要綱４－（１）（４）の一部等に該当

１、個別相談

(1) 月別相談実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
新規受理人数	47	30	31	20	8	4	8	11	7	14	13	6	199	①
継続相談人数	0	26	31	27	28	27	24	31	33	32	32	31	322	
月別相談実人数	47	56	62	47	36	31	32	42	40	46	45	37	521	

＜※月別相談実人数①は相談を受け付けた方の実人数＞

(2) 月別相談延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
電話相談	73	94	126	116	105	117	115	132	109	114	111	129	1341	
来所相談	14	7	7	13	2	6	5	5	1	6	3	5	74	
訪問相談	12	21	39	25	16	90	76	66	67	46	50	62	570	
心理療法等	10	12	7	7	8	13	8	17	12	16	12	16	138	
メール相談	0	2	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	7	
手紙相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他（　　）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
月別延件数	109	136	181	161	132	226	204	220	189	183	177	212	2130	②

＜※月別相談延件数は、実際に支援を行った回数のこと＞

(3) 相談・指導内容の種別延件数　　※（再）は再掲

養　護	虐待(再)	保　健	障　害	非　行	育　成				いじめ	ＤＶ	その他	合計	
					性格行動	不登校	適　性	しつけ					
1074	151	117	17	0	183	480	0	91	1	11	156	2130	③

＜※月別相談延べ件数②と③と④は同数＞

(4) 相談経路別受付延件数

県・市町村			児童福祉施設		保健所及び医療機関	学校等	家族親戚	近隣知人	児童本人	18歳以上本人	里親里子	その他	合計	
児童相談所	福祉事務所	その他	保育所	その他										
115	262	177	0	92	33	254	798	1	385	10	0	3	2130	④

＜※月別相談延べ件数②と③と④は同数＞

B、児童相談所からの委託による指導　　※設置運営要綱４－（３）に該当

＜　対応延べ数　＞

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
13	10	3	8	3	4	6	2	3	6	4	3	65	⑤

⑥　実人数　2人　＜※委託を受けた人数＞

＜　指導内容の種別　＞

養　護	虐待(再)	保　健	障　害	非　行	育　成				いじめ	その他	合計	
					性格行動	不登校	適性	しつけ				
22	0	0	0	0	0	0	0	43	0	0	65	⑦

C、市町村の求めに応ずる事業

※設置運営要綱４－（２）に該当

事　業　名	実施回数	内　　容
合計	0 回	⑧

D、里親等への支援　（相談対応「実績報告A-１、個別相談」以外の支援・事業等）

※設置運営要綱４－（４）に該当

事　業　名	実施回数	内　　容
里親家庭支援事業委員会	5	里親支援の各事業について企画検討
里親プチ学びの会	6	里親制度に関する学習会を実施
里親制度啓発パネル展示	6	里親制度内容や里親体験談について展示会を実施
やまびこプレーパーク	7	里親子・ファミリーホームを対象に様々なイベントを実施
やまびこデイキャンプ	1	里親子・ファミリーホームを対象にお祭りを実施
応援ミーティング	6	ファミリーホーム入所児童の支援について検討
ファミリーホーム訪問	1	
合計	32 回	⑨

E、関係機関等との連携・連絡調整

※設置運営要綱４－（５）に該当

事　業　名	実施回数	内　　容
要対協実務者会議	6	花見川区と美浜区の要保護要支援児童・特定妊婦の対応について情報共有と対応検討
要対協事前協議	3	美浜区の要保護要支援児童・特定妊婦の対応について情報共有と対応検討
要対協個別支援会議	2	個別の要保護要支援児童・特定妊婦の支援を検討
ケースカンファ	14	ケース児童の支援を検討
連携・連絡調整	537	ケースの関係機関と情報共有や支援内容の確認
合計	562 回	⑩

2.　事業実績報告集計表

①	相談の実人数（合計）	199	人
②の内訳	電話相談件数	1,341	件
	来所相談件数	74	件
	訪問相談件数	570	件
	心理療法等の件数	138	件
	メール相談の件数	7	件
	手紙相談の件数	0	件
	その他の相談の件数	0	件
②	相談延件数（合計）	2,130	件

⑥	児相からの指導委託人数	2	人

⑧	市町村の求めに応ずる事業	0	回
⑨	「里親等への支援」　（相談対応以外の支援・事業等）の回数	32	回
⑩	「関係機関等との連携・連絡調整」の回数	562	回
⑪	要綱に規定された事業回数（合計）	594	回

⑫	相談延件数と要綱に規定された事業回数の総合計　（②＋⑪）	2,724	件・回

②－１	厚労省が求める訪問相談件数（実績を2倍した件数）	1,140	件

⑬	厚労省が求める相談延件数と事業回数の総合計 （訪問相談件数を2倍にした相談延件数と事業回数の総合計）	3,294	件・回

Ⅴ.　ほうゆうの里

1.　事業報告

今年度も職員の新型コロナウイルス感染や、ご家族からの濃厚接触者等、職員不足が続くなか、入居者様の感染者を 4 名に留めてくれたのは、職員全員の協力があってこそ出来たものだと感謝しております。

ご逝去や医療型施設入院による退居者はユニット型 8 名、従来型 6 名、一方入居者は、ユニット型 9 名、従来型も 9 名でした。十分な職員の確保ができず、事業計画に立てた満床という目標達成に至りませんでした。

介護職だけではなく他部署の職員の離職等もあり、人材会社に依頼するも雇用につながることが難しく派遣社員に頼らなければならない状況です。

外国人職員の月 1 回の勉強会も職員がいない等で参加できず定着しませんでしたが、スキルアップを目指して行ければと思います。

ＥＰＡ2 名の受け入れもありました。又、特定技能実習生で第一号の介護福祉士合格者があり嬉しい報告ができました。

［介護支援専門員］

1)　入居者/家族の意向を聞き取り専門職員と協働し施設サービス計画書を作成
2)　入居者/家族と連携し介護保険サービスの適切な利用を支援
3)　定期的なモニタリングを実施し、介護職員と協働しながら適切な記録の作成と入居者の状態に応じた自立を支援
4)　コロナ禍においても定期的に状況報告を郵送し入居者/家族の不安を解消するよう努めた

［生活相談員］

1)　担当者会議等による多職種職員間の連携を主導
2)　入居予定者がスムーズにご入居できるように外部関係機関との連携を密にし、良い協力関係が築けた
3)　入居者に配慮し的確な判断を連携のもと実施した

［看護］

1)　入居者に寄り添う看護をめざしていたが、達成できていない
2)　主治医による指示の伝達及び共有はおおむねできた
3)　他部署との連携強化（結果報告）は達成できておらず引き続き継続とする
4)　コロナ禍においての入居者様の一般状態観察（バイタル等）はクリアーでき、感染を最小限にとどめることができた

［栄養給食］

1)　安全で質の高い食事サービスの提供
　　食中毒など起きないよう、スタッフの衛生管理・意識をもって食事の提供ができた
　　質の高いサービスについては、１年を通してスタッフ不足の為課題が残る

2)　入居者の健康状態や身体状況に応じた栄養管理
　　食事形態や嚥下能力など、もっと個人に寄り添った栄養管理を行いたく課題が残る

3)　入居者の状態の把握に努める
　　コロナの影響で思うようにミールラウンドやユニットとの交流ができなかった

［機能訓練］

1)　CD ユニット、EF ユニットに関しては、集団体操が定期的に行うことが出来ている

2)　委員会の出席、ユニットスタッフとの情報交換を行っている

［事務］

1)　ご家族様への対応はスムーズにできた

2)　事務間同士での報告・連絡・相談（報連相）は、おおむねできていた

［デイサービス］

1)　計画 1 に対し、概ね達成できた

2)　計画 2 に対し、連携はできていたが、同居家族のコロナ感染疑いに気付かずに利用後日判明。又、同日の利用者一名も感染。相談の上 12 月 27、28 日両日を臨時休業と決定

［居宅介護支援事業所］

1)　利用者様の意思や人格を尊重しながら在宅生活が継続できるようにサービス提供を行っている

2)　地域包括支援センター等から新規や困難支援ケースを依頼されることも多く、コロナ禍の中、関係機関と連携や相談をしながら対応している

3)　今年度は、介護支援専門員 2 名の在職で、独居で身寄りがいない方・高齢者夫婦 2 人暮らし・認知症の方等の依頼も増えており、担当できないケースも多く、厳しい状況が続いている

［AB ユニット］

職員の確保が困難で、ショートステイのユニットを再開することができなかった

［CD ユニット］

1)　濃厚接触や発熱など毎月のように報告あり出勤者を確保するのが精一杯でした。隔

離期間で入居者様の ADL の低下は確実にみられ、居室に１人で過ごしている全く活気のない生活に、認知面での変化もみられる入居者様もいましたが、入居者様へうつらずクラスター発生を防ぐことが出来たことは初動の混乱はあったものの良かったと思います。他の感染症についての勉強会は出来ていません。

2) 誕生日会、ランチデイは確実に実施出来ています。季節行事についても準備から入居者様に参加していただき夏祭り、運動会、クリスマス会とおこなえていました。昨年とほぼ同様な内容にしたことも、経験のある職員が多くスムーズな運営につながったと思います。入居者様の笑顔も多くみられていました。

3) ヒヤリハットの少なさがやはり気づき不足につながっています。共有、連携はまだまだ必要課題です。

[EF ユニット]

1) ユニットケアの統一は全体的にはまだまだだが，少しずつ連絡、報告が出来て、情報の共有に繋がってきている

2) 入居者とのコミュニケーションをとる事は出来ている職員と、そうでない職員の差がありますが良くなってきている

[GH ユニット]

1) 言葉遣いや接遇について課題が残る。介護職としての自覚を持ち冷静に対応が必要である。

2) 急変時の対応は職員のスキル・経験により大きな差が出来てしまっている。本年度の課題とする。

3) EPA 候補生２名介護福祉士試験実施。コロナの影響等で喀痰講習が出来なかった。

[I ユニット]

職員の確保が困難で、ユニットを再開することができなかった

[J ユニット]多床室

1) 感染予防をし　クラスターの発生を防ぐ

手指消毒や検温、換気をしてクラスターの発生はなかった。引き続き、感染予防に努めたい

2) 職員のスキルアップ

研修や指導の時間をとることが難しく、業務中に都度、指導指示を行った今後も継続し指導していく

2. 施設利用状況実績報告

1) 特別養護老人ホーム

	定員70	延べ人数	稼働率	平均年齢	平均要介護度
4月	2,100	1,650	78.6%	86.45	3.8
5月	2,170	1,750	80.6%	86.35	3.8
6月	2,100	1,739	82.8%	86.59	3.8
7月	2,170	1,798	82.9%	86.81	3.8
8月	2,170	1,825	84.1%	86.76	3.8
9月	2,100	1,711	81.5%	87.05	3.8
10月	2,170	1,719	79.2%	87.36	3.9
11月	2,100	1,620	77.1%	87.70	3.9
12月	2,170	1,687	77.7%	87.64	3.9
1月	2,170	1,711	78.8%	87.48	3.9
2月	1,960	1,512	77.1%	87.77	3.9
3月	2,170	1,638	75.5%	87.63	3.9
合計	25,550	20,360	79.7%	1,045.59	46.20
平均	2,129	1,697	79.7%	87.13	3.9

2) 従来型

	定員30	延べ人数	稼働率	平均年齢	平均要介護度
4月	900	624	69.3%	85.50	4.2
5月	930	642	69.0%	84.94	4.2
6月	900	630	70.0%	85.02	4.2
7月	930	716	77.0%	85.38	4.1
8月	930	762	81.9%	85.64	4.0
9月	900	743	82.6%	85.72	4.0
10月	930	731	78.6%	85.44	4.0
11月	900	715	79.4%	84.14	4.1
12月	930	788	84.7%	84.35	4.1
1月	930	725	78.0%	84.08	4.1
2月	840	658	78.3%	82.70	4.2
3月	930	744	80.0%	82.79	4.2
合計	10,950	8,478	77.4%	1,015.70	49.4
平均	913	707	77.4%	84.64	4.1

3) ショートステイ

	定員20	延べ人数	稼働率	平均年齢	平均要介護度
4月	600	0	0.0%		
5月	620	14	2.3%	78.58	4.0
6月	600	30	5.0%	78.67	4.0
7月	620	31	5.0%	78.75	4.0
8月	620	0	0.0%		
9月	600	0	0.0%		
10月	620	0	0.0%		
11月	600	0	0.0%		
12月	620	6	1.0%	94.42	3
1月	620	19	3.1%	94.50	3
2月	560	0	0.0%		
3月	620	0	0.0%		
合計	7,300	100	1.4%	424.92	18.0
平均	608	8	1.3%	85.00	3.6

4) デイサービス

	定員10	延べ人数	稼働率	平均年齢	平均要介護度
4月	260	133	51.2%	85.93	1.9
5月	260	136	52.3%	85.51	2.0
6月	260	148	56.9%	85.98	2.1
7月	270	130	48.1%	84.78	2.2
8月	260	138	53.1%	85.90	2.3
9月	260	129	49.6%	85.37	2.3
10月	260	130	50.0%	86.01	2.2
11月	260	126	48.5%	86.60	2.3
12月	240	126	52.5%	86.69	2.3
1月	240	139	57.9%	86.46	2.5
2月	240	141	58.8%	86.65	2.6
3月	270	161	59.6%	86.06	2.6
合計	3,080	1,637	53.1%	1,031.94	27.3
平均	257	136	53.1%	86.00	2.3

3. 研修報告

1） 外部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.6.1	令和４年度第１回施設長及び事務担当者研修会（オンライン研修）	2
R4.6.21	やちよケアマネ・ネットワーク令和４年度第２回研修会	2
R4.8.23	リーダー研修（リーダーの役割について理解しよう）	2
R4.9.13	技ありリーダーになるために介護リーダーの役割を知るアドバイス方法	1
R4.9.13	介護支援専門員更新研修（オンライン研修）	1
R4.11.15	チームを作り、まとめる力をつけよう	1
R4.11.15	令和４年度やちよケアマネ・ネットワーク研修会	1

2） 内部研修

日程	研修内容	参加人数
R5.1.12	オムツ研修会	5
R5.1.28	身体拘束は高齢者虐待に該当する	21
R5.2.14	事故防止に関する研修	10

4. 行事報告

日程	行事内容
５月	５月人形
７月	七夕
９月	敬老会
１月	里神社
２月	節分
３月	お雛様

5. その他報告事項

1） 施設実習受入実績

2） 広報誌発行実績

ほうゆうの里だより	月１回発行

3） ボランティア受入実績

Ⅵ. ほうゆうベビーホーム

1. 事業報告

令和 4 年度はスタート早々、気候の変動が激しく桜の開花から瞬く間に夏日となる日が続き、春の穏やかな気候を楽しむ余裕もないほどでした。その後、記録的な暑さと他県では記録的な大雨が相次ぎ自然災害に対する心構えや知識と備えの必要性を改めて感じる年でした。

そして新型コロナウイルスによる感染拡大もピークに達した頃、当院でも 5 月には陽性児が確認されました。隔離対策を始めるも感染力の強さに追いつかず、入所児全員発熱し半数は見做し陽性と判断せざるを得ない状況でした。子どもたちの発熱は、1～2 日で落ち着き元気に過ごしていましたが、職員は指定されている感染対策期間を自宅療養となるため職員の欠員が業務に重くのしかかりました。幸いにも重症児・者はおらず 2 週間ほどで隔離解除となりました。7 月には第 7 波の発表を受けると同時に、職員の家族に次々と陽性が確認された為、職員は濃厚接触者として自宅待機を余儀なくお願いすることとなり、その為再度養育者の人手不足に陥りました。8 月いっぱいまでこの状況は続き 9 月以降新型コロナウイルス感染の影響は落ち着き始めました。

入所状況について 4 年度以前は、コロナ禍の影響からか措置変更の動きが殆どなかったのですが、4 年度 4 月に入ると急激に措置変更が始まりました。しかし入所依頼はさほど増えないため年度末まで定員を満たさない状況が続きました。

職員の採用は中途採用含め 5 名・退職者は中途退職含め 5 名でした。職員の増員を目指していますが人材確保の難しさを感じます。職員がやりがいを感じ達成感を味わえる職場作りをしていきたいと思います。

7 月頃に国から濃厚接触者の待機期間の見直しが発表された為、当院でも少しづつ活動の幅を広げました。親との面会・外泊、児童相談所による判定、里親とのマッチング、措置変更に伴う交流等を再開し、更に子どもたちの遊びの環境を広げるべく近隣の公園や商業施設の利用も再開しました。しかし養育者である職員は、新型コロナウイルスが発見されてから 3 年間外出等、行事活動の経験を積めておらず直接処遇は 21 名在職しておりますが内 9 名が院外での活動等経験をしていないことになりました。直ぐさま職員育成を進め口頭説明だけでなく、実際に現地で経験を積み、怪我無く安全に子どもを見守れる職員の養育技術の向上を目指すと同時に、子どもものびのび過ごせるよう院外での活動を増やしました。

また、職員の働きやすさの一貫として係の業務担当を固定化しました。係の業務を理解し、しっかり覚えることで各々が環境整備等子どもにとって安心・安全に過ごせる環境になるよう提案・改善する姿が見られるようになり、職員の成長を感じることが出来ました。

今後も職員一人一人が自己研鑽に励み子どもたちの健やかな心身の成長に寄り添います。

2. 施設利用状況報告

1） 措置入所・一時保護委託

定員：29 名

	措置入所		一時保護		合計	
	月初	延べ	月初	延べ	月初	延べ
4 月	18	540	5	183	23	723
5 月	19	604	6	204	25	808
6 月	19	546	7	248	26	794
7 月	19	600	7	270	26	870
8 月	20	593	9	277	29	870
9 月	20	600	8	240	28	840
10 月	20	620	8	222	28	842
11 月	21	644	6	207	27	851
12 月	23	703	6	174	29	877
1 月	23	712	4	149	27	861
2 月	22	627	6	143	28	770
3 月	23	686	6	181	29	867
	247	7,475	78	2,498	325	9,973

2） 入退所の状況

入所理由	人数	退所理由	人数
養育困難	1	家庭復帰	1
ネグレクト	6	措置変更	7
		里親委託	2
合計	7	合計	10

3） 子育て短期支援事業

※新型コロナウィルス感染症により受入停止

3. 研修報告

1） 外部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.4.8	小学館集英社　新入職員向け研修（オンライン）	2
R4.6.9～6.10	第 56 回関東ブロック乳児院研修協議会	1
R4.6.20	令和 4 年度千葉県児童福祉協議会　初任職員研修会（オンライン）	1
R4.7.15	千葉県児童福祉協議会　勉強会（オンライン）	1
R4.7.25	第 65 回全国乳児院研修会（オンライン）	1
R4.10.6～10.7	第 71 回全国乳児院協議会（オンライン）	1
R4.11.4	千葉県児童福祉協議会　初任職員フォローアップ研修会	1
R4.11.10～11.11	第 39 回関東ブロック乳児院協議会職員研修会	3
R5.1.19～1.20	西日本こども研修センターあかし　健康障害のシリーズ（オンライン）	1

2） 内部研修

日程	研修内容	人数
R4.6.6	乳児院で働くとは	11
R4.8.8	子どものプライバシー	13
R4.11.21	看護師と保育士	15
R5.1.23	愛着とは	12

4. 行事報告

日程	行事内容	参加人数
R4.5.5	端午の節句	全入所児
R4.7.7	七夕	全入所児
R4.8.5	夏祭り	全入所児
R4.8.23	花火	全入所児
R4.10.19	運動会	17
R4.10.31	ハロウィン	全入所児
R412.23	クリスマス会	全入所児
R5.1.1	お正月	全入所児
R5.1.19.27	初詣	4
R5.2.3	節分	全入所児
R5.3.3	桃の節句	全入所児
R5.3.20.22.	お花見	5

5. その他報告事項

1） 施設実習受入実績

保育実習	6 件
里親実習	0 件

2） ボランティア実績

保育補助	0 件
ヘアカット	2 件

Ⅳ.　子ども未来サポートセンターやちよ

1.　事業実績報告

Ａ、相談件数（個別相談・指導）　　※設置運営要綱４－（１）（４）の一部等に該当

１、個別相談

（1）月別相談実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
新規受理人数	29	13	11	5	7	4	6	5	4	5	5	2	96	①
継続相談人数	0	11	20	22	22	29	21	14	21	24	28	25	237	
月別相談実人数	29	24	31	27	29	33	27	19	25	29	33	27	333	

＜※月別相談実人数①は相談を受け付けた方の実人数＞

（2）月別相談延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
電話相談	55	45	59	48	49	66	43	46	25	52	58	60	606	
来所相談	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	5	
訪問相談	0	5	16	17	19	18	17	7	20	20	30	20	189	
心理療法等	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
メール相談	14	2	1	1	0	1	1	4	2	0	2	0	28	
手紙相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
の他（	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	10	
月別延件数	70	53	77	66	68	86	61	69	47	73	90	80	840	②

＜※月別相談延件数は、実際に支援を行った回数のこと＞

（3）相談・指導内容の種別延件数　　※（再）は再掲

養　護		保　健	障　害	非　行	育　成				いじめ	ＤＶ	その他	合計	
	虐待(再)				性格行動	不登校	適　性	しつけ					
63	32	17	38	0	19	37	7	482	0	0	177	840	③

＜※月別相談延べ件数②と③と④は同数＞

（4）相談経路別受付延件数

県・市町村			児童福祉施設		保健所及び医療機関	学校等	家族親戚	近隣知人	児童本人	18歳以上本人	里親里子	その他	合計	
児童相談所	福祉事務所	その他	保育所	その他										
169	32	0	0	5	3	0	294	0	2	144	191	0	840	④

＜※月別相談延べ件数②と③と④は同数＞

Ｂ、児童相談所からの委託による指導　　※設置運営要綱４－（３）に該当

＜　対応延べ数　＞

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	⑤

⑥　実人数　　人　＜※委託を受けた人数＞

＜　指導内容の種別　＞

養　護		保　健	障　害	非　行	育　成				いじめ	その他	合計	
	虐待(再)				性格行動	不登校	適性	しつけ				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	⑦

C、市町村の求めに応ずる事業

※設置運営要綱４－（２）に該当

事　業　名	実施回数	内　　容
合計	0 回	⑧

D、里親等への支援　（相談対応「実績報告A-１、個別相談」以外の支援・事業等）

※設置運営要綱４－（４）に該当

事　業　名	実施回数	内　　容
応援ミーティング(里親･里子)	5	情報共有と支援の検討会
里親支援機関等連絡会議	10	里親支援における情報共有など
里親会総会	1	参加及びセンターの紹介
合計	16 回	⑨

E、関係機関等との連携・連絡調整

※設置運営要綱４－（５）に該当

事　業　名	実施回数	内　　容
要対協実務者会議	13	関係機関との連携 要保護児童等の報告と検討
要対協個別支援会議	1	情報共有と今後の支援の検討会
連携・連絡調整	47	関係機関との情報共有や支援の検討
合計	61 回	⑩

2.　事業実績報告集計表

①	相談の実人数（合計）	96	人
②の内訳	電話相談件数	606	件
	来所相談件数	5	件
	訪問相談件数	189	件
	心理療法等の件数	2	件
	メール相談の件数	28	件
	手紙相談の件数	0	件
	その他の相談の件数	10	件
②	相談延件数（合計）	840	件

⑥	児相からの指導委託人数	0	人

⑧	市町村の求めに応ずる事業	0	回
⑨	「里親等への支援」　（相談対応以外の支援・事業等）の回数	16	回
⑩	「関係機関等との連携・連絡調整」の回数	61	回
⑪	要綱に規定された事業回数（合計）	77	回

⑫	相談延件数と要綱に規定された事業回数の総合計　（②＋⑪）	917	件・回

②－１	厚労省が求める訪問相談件数（実績を2倍した件数）	378	件

⑬	厚労省が求める相談延件数と事業回数の総合計 （訪問相談件数を2倍にした相談延件数と事業回数の総合計）	1,106	件・回

Ⅷ. ゆうゆう保育園

1. 事業報告

当保育園は定員 90 名の認可保育園として、平成 23 年度に開設され、乳幼児の保育にあたってきました。

地域における保育ニーズは高く、当保育園への入園希望も多い状況を踏まえ、定員を超えた園児の受け入れに努め、令和４年度においても、地域の状況等を考慮し、引き続き、それを基本に入園児の受け入れに努めました。

12 年目を迎えた令和 4 年度は、これまでの取り組み実績の上にさらに充実した保育を行い、子どもたちが元気に安心して生活できるよう、コロナ禍ではありますが、保育環境の向上に取り組みつつ、きめ細かい養護及び教育に努めていきました。

また、地域における子育て援助、支援のセンターとして、期待される役割を果たすため、引き続き一時保育事業、地域支援センター事業を行いました。

そして、保育士不足が問題になっている中、積極的に実習生を受け入れ、令和 4 年度においては、8 名が当保育園で実習を行いました。令和 4 年度 4 月に 1 名事務正職員が入職、7 月に 1 名看護師が退職、3 月に 2 名パート職員が退職しました。

支援センター事業は、新型コロナウイルス感染症対策として、利用親子の人数を 5 組に制限をして実施しました。

令和 4 年度に、当保育園関係者 57 名が新型コロナウイルス感染症を発症し、市役所に報告しました。又、4 月 7 日～4 月 11 日までの 4 日間、8 月 6 日の 1 日、園児・職員の濃厚接触者増加に伴い、市役所の指示で休園となりました。日々、保育園内消毒、玩具消毒、当保育園関係者の感染予防対策(マスク・検温・健康チェック・手指消毒)を実施しました。

職員会議で、保育や行事における感染対策を話し合い、子ども達が園生活を健やかに過ごせるようにしました。

当保育園の改修工事として、園舎内の壁の塗装の塗り直しを玄関周り中心に行いました。

2. 施設利用状況実績報告

1） 年齢別クラス内訳

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
定員	6	12	18	18	18	18	90
4 月	6	12	18	18	20	20	94
5 月	6	12	18	18	20	20	94
6 月	6	12	18	18	20	20	94
7 月	6	12	18	18	20	20	94
8 月	6	12	18	18	20	20	94
9 月	6	12	18	18	20	20	94
10 月	6	12	18	18	20	20	94
11 月	6	12	18	18	20	20	94
12 月	6	12	18	18	20	20	94
1 月	6	12	18	18	20	20	94
2 月	6	12	18	18	20	20	94
3 月	6	12	18	18	20	20	94
平均	6	12	18	18	20	20	94

2） 時間外保育・一時保育・親子クラブ

	時間外保育		一時	親子クラブ		
	標準	短時間	保育	児童	保護者	合計
4 月	42	3	12	6	6	12
5 月	40	1	17	18	16	34
6 月	40	0	29	43	40	83
7 月	37	0	25	15	14	29
8 月	34	0	25	16	12	28
9 月	39	0	29	30	27	57
10 月	41	3	29	28	23	51
11 月	37	2	29	35	30	65
12 月	38	1	36	39	30	69
1 月	40	1	34	36	29	65
2 月	34	3	31	49	38	87
3 月	39	4	39	61	46	107
合計	461	18	335	376	311	687

3.　研修報告

1）　外部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.7.27	子育て支援連絡会	1名
R4.7.28	初級保育士研修会	1名
R4.7.29	新幼児教育セミナー	2名
R4.8.2	保育所長研修会	1名
R4.8.16	子育て支援連絡会	1名
R4.8.23	発達障害の子どもを支える	1名
R4.8.24	主任保育士研修会	1名
R4.8.24	主体的な対話的な深い学び	1名
R4.8.25	LD児の理解と具体的な支援	1名
R4.9.7	主体的な対話的な深い学び	1名
R4.9.12	人間関係対処法	1名
R4.12.15	アンガーマネジメント	1名
R5.1.20	特別支援教育連絡会	1名
R5.1.24	困った保護者対応	全職員

2）　内部研修

日程	研修内容	人数（対象）
毎月	職員会議	全職員
	給食会議	7名
	リーダー会議	4名
	フロアー会議　未満児・以上児	全職員
	パート会議	パート職員

4.　行事報告

日程	行事内容	参加人数
毎月	誕生会・避難訓練・身体測定	各クラス
〃	お話し会・体操教室・リトミック教室	以上児・2歳児
R4.4.22	入園進級の会	全園児
R4.5.27	歩き遠足	以上児・2歳児
R4.5.14～6.11	交流会	全園児
R4.6.6～7.22	試食会	〃
R4.6.8	内科健診	〃
R4.6.9	歯科検診	〃

日程	行事内容	参加人数
R4.6.13～6.17	個人面談	〃
R4.6.28	交通安全教室	4.5 歳児
R4.7.7	七夕会	全園児
R4.7.11	水遊び開始	〃
R4.8.31	ボディーペインティング	以上児
R4.9.15	未満児夏祭り	未満児・5 歳児
R4.9.16	以上児夏祭り	以上児
R4.9.17	きりん組夏祭り　保護者 1 名参加	5 歳児・保護者
R4.10.8	運動会	全園児・保護者
R4.10.21	歩き遠足	以上児
R4.10.21	散歩	1・2 歳児
R4.11.16	内科健診	全園児
R4.12.3	お楽しみ会	〃
R4.12.8	チーバ君来園	〃
R4.12.20	餅つき大会	〃
R4.12.23	クリスマス会	〃
R5.1.11	新年会	〃
R5.2.3	節分会	〃
R5.2.13～2.17	個人面談	保護者
R5.3.3	ひな祭り	全園児
R5.3.4	入園説明会	保護者
R5.3.11	卒園式	5 歳児・保護者
R5.3.17	卒園遠足	5 歳児
R5.3.23	お別れ会	全園児

5.　その他報告事項

1)　施設実習受入実績

保育実習	8 名

2)　広報誌発行実績

園だより	月 1 回発行

Ⅸ.　ゆうゆう苑

1.　事業報告

本年度もコロナウイルス感染症に対する緊張を強いられた一年でした。

感染者数が少し落ち着いた状況になった為、パーティション越しに面会していましたが、感染者が増え制限をさせて頂くというような繰り返しでした。

ただ、ご家族様も思うように面会ができずご心配されておられる事、入所者様も身体機能の低下等が顕著になってこられるので、その後は周囲の状況を見ながら面会を再開し現在に至っております。

コロナウイルス感染者数が少なくなってきてはいますが、まだ油断できない状況ですので、引き続き、抗原検査、職員の検温、手洗い、消毒、マスク着用は徹底継続してまいります。

この様な状況の中でしたが、少しでも入居者様に楽しんで頂ける様、限られた中でも、各ユニットでのお花見や正月飾り・ひな人形・こいのぼり・七夕・クリスマスツリー等を行い、季節を感じてい頂きました。また、季節の行事食などの提供を行ってまいりました。スナップ写真を多く撮るようにし、ご家族様への近況報告や写真の送付は今まで通り継続いたしました。「ご家族様から、いつもありがとうございます」等の感謝のお言葉をいただいたことが、苑や、職員の励みになりました。

職員の確保については、あらゆる募集活動に取り組みました。今年度は紹介会社から5名、外国籍2名を増員できましたが、新しい退職者が出てしまい、厳しい状況が続いてしまいました。

全ユニット開設向けての努力は継続していましたが、今年度も職員不足に陥り利用者のベットコントロールができない状況で稼働率も大幅減少してしまいました。

また、虐待行為の報告がありました。暴言やスピーチロック等の報告があった為、再度検討し問題を大々的に発信していく仕組みを織り込み、苑独自の「虐待撲滅委員会」を3月に発足、定例会議をする事といたしました。「虐待は絶対許さない」をスローガンとして進行していきます。

昨年度同様、全ユニットの開設を目標に努力継続することが一番の課題とし、取り組でまいります。

［特別養護老人ホーム］

＜サービスの質の向上と職員の意識向上＞

e-ラーニング研修が定着してきている。（個人差あり、個別で評価シート記入）

外国人の教育も現場の OJT 教育によりレベルアップできている。

身体拘束の廃止　1 名の身体拘束を廃止、現在 0 名

＜入所計画＞

閉鎖している 2 ユニットを空けることはできなかった。

介護職員不足によりショートステイ利用者が一時退所する事になってしまった。

入所 80 名、ショート 20 名に戻す事は継続課題

［短期入所生活介護］

今年度も施設内における入所者のコロナウイルス感染や、介護職の人員不足などにより利用制限を実施することとなり、前年度と同様に稼働率は低迷している。年度後半からは、居宅介護支援専門員からのショートステイ利用をたびたび断る状況である。

［共生型 通所サービス］

レセプト実績数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
高齢者	16	17	16	15	17	16	14	14	12	14	12	12
放ﾃﾞｲ	5	5	6	5	5	4	4	4	4	4	4	4

利用中止者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
高齢者	0	1	0	1	2	0	0	1	3	2	1	1
放ﾃﾞｲ	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	4

※サービスが確実に終了した月に入力

「放課後等デイ」「児童発達支援」「生活介護」の 3 つの事業について、有資格者、経験者、スタッフの退職に伴う配置基準を満たさなくなった為、令和 5 年 3 月をもって一時、受入れを中止ました。

利用者が減った原因

一つに新規利用者が少ない、他方で入所や入院などで利用者の減少が多かったことが要因にあります。コロナ禍と言う事もありＦＡＸのみの営業が中心で、積極的な営業もほとんど行いませんでした。

デイサービスの利用者定員 15 名となっておりますが、令和 4 年度の「利用者の減少が止まらない」「新規利用者が増えない」という現象があり、結果、利用者減少、収入の減収に繋がっています。

今後、アフターコロナ、ウイズコロナが来ることを念頭に「楽しいデイサービス」を中心に関係各所に営業、売り込みを図り、利用者増を目指します。

［医務］

1)　新型コロナウィルス感染症対策

新型コロナウィルス感染症患者が発生し、施設内療養となった場合の対応を作成し遵守することで、感染拡大を防ぐことができた。

2)　外国人職員について

血圧測定などの健康チェック、報告はできるようになり看護師と医療的な事項に関するコミュニケーションが図れるようになりました。

［喀痰吸引等登録研修事業］

施設内のコロナ感染症に関する感染防止策の従い、実地研修を行うことが出来ない状態でした。そのため、本年度は開校できませんでした。

2. 施設利用状況実績報告

1） 特別養護老人ホーム

	定員80	延べ人数	稼働率	入院者除く	稼働率	入院日数	入院比率	平均要介護度	平均年齢
4月	2,400	1,891	78.79%	1,814	75.58%	77	4.07%	3.8	86.1
5月	2,480	1,942	78.31%	1,925	77.62%	47	2.42%	3.8	85.6
6月	2,400	1,973	82.21%	1,880	78.33%	93	4.71%	3.7	85.8
7月	2,480	2,023	81.57%	1,833	73.91%	190	9.39%	3.7	85.9
8月	2,480	1,933	77.94%	1,787	72.06%	182	9.42%	3.8	86
9月	2,400	1,933	80.54%	1,783	74.29%	182	9.42%	3.8	86.2
10月	2,480	1,989	80.20%	1,914	77.18%	65	3.27%	3.7	86.2
11月	2,400	1,864	77.67%	1,799	74.96%	65	3.49%	3.8	86.3
12月	2,480	1,908	76.94%	1,827	73.67%	81	4.25%	3.8	86.4
1月	2,480	1,900	76.61%	1,725	69.56%	175	9.21%	3.8	86.4
2月	2,320	1,701	73.32%	1,468	63.28%	233	13.70%	3.9	86.5
3月	2,480	1,889	76.17%	1,777	71.65%	112	5.93%	3.8	86.5
合計	29,280	22,946	940.27%	21,532	882.09%	1,502	79.27%	45.4	1033.9
平均	2,440	1,912	78.36%	1,794	73.51%	125	6.61%	3.8	86

2） ショートステイ

	定員20	延べ人数	稼働率	平均年齢	平均要介護度
4月	600	271	45.17%	81.4	3.4
5月	620	335	54.03%	81.5	3.3
6月	600	328	54.67%	81.6	3.3
7月	620	270	43.55%	81.7	3.3
8月	620	311	50.16%	81.8	3.2
9月	600	348	58.00%	81.9	3.2
10月	620	350	56.45%	82	3.2
11月	600	372	62.00%	82	3.2
12月	620	392	63.23%	82	3.2
1月	620	414	66.77%	82	2.9
2月	580	380	65.52%	82	3.1
3月	620	404	65.16%	82	3.2
合計	7,320	4,175	684.71%	981.9	38.5
平均	610	348	57.06%	81.83	3.21

3)　共生型デイサービス

	定員15	延べ 人数	再掲 （障害児）	稼働率	平均要 介護度
4月	390	242	46	62.05%	2.6
5月	405	215	35	53.09%	2.6
6月	375	245	47	65.33%	2.6
7月	405	220	39	54.32%	2.6
8月	405	224	36	55.31%	2.6
9月	375	207	30	55.20%	2.6
10月	405	205	30	50.62%	2.6
11月	390	183	24	46.92%	2.7
12月	360	157	27	43.61%	2.7
1月	405	130	23	32.10%	3
2月	375	144	22	38.40%	3
3月	390	132	23	33.85%	3
合計	4,680	2,304	215	49.2%	32.6
平均	390	192	27	49.2%	2.7

3.　研修報告

1)　内部研修

日程	研修内容	参加人数
R4.4～R4.3	虐待防止研修　メディパスアカデミー介護　ｅラーニング	介護職
	身体拘束廃止　メディパスアカデミー介護　ｅラーニング	
	認知症研修　メディパスアカデミー介護　ｅラーニング	
	介護技術向上　メディパスアカデミー介護　ｅラーニング	
	事故防止研修	
R4.10.28	消火訓練	全職員
	防災訓練(コロナ感染　職員から数名あり中止)	全職員

4.　行事報告

日程	行事内容
4 月	誕生日会　花見会苑庭／ユニット内
5 月	こいのぼり作成　飾り
6 月	誕生日会　夏ｋ氏のビデオ鑑賞
7 月	誕生日会　夏祭り　ユニット内
8 月	誕生日会　夏祭り　ユニット内
9 月	誕生日会　敬老会ユニット　フロアー
10 月	誕生日会
11 月	誕生日会　懐かしのビデオ鑑賞
12 月	誕生日会　クリスマス会フロアー・ユニット飾り
1 月	誕生日会　おせち料理
2 月	誕生日会　節分　豆まき
3 月	誕生日会

5.　その他報告事項

1)　施設実習等受入実績

2)　ボランティア実績

ヘアカット	2ヵ月 1 回